

2014年3月期 第3四半期連結決算情報 [米国会計基準]

(単位:百万円, %)

科 目	期	前第3四半期累計 (2012.4.1~2012.12.31)		当第3四半期累計 (2013.4.1~2013.12.31)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高		625,354	100.0	743,375	100.0	118,021	18.9
営 業 利 益		25,328	4.1	34,352	4.6	9,024	35.6
継続事業税引前四半期純利益		21,344	3.4	34,912	4.7	13,568	63.6
当社株主に帰属する四半期純利益		10,144	1.6	15,713	2.1	5,569	54.9
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益金額:							
- 基本		80円 59銭		124円 90銭			
- 希薄化後		77円 16銭		119円 52銭			
固 定 資 産 の 取 得		63,326	-	47,940	-	△ 15,386	△ 24.3
減 価 償 却 費		55,925	8.9	61,610	8.3	5,685	10.2
研 究 開 発 費		39,094	6.3	47,371	6.4	8,277	21.2
金 融 収 支		26	-	△ 145	-	△ 171	-
海 外 生 産 比 率		82.8%	-	87.8%	-		
従 業 員 数		81,623人	-	86,078人	-		

第3四半期連結会計期間

(単位:百万円, %)

科 目	期	前第3四半期 (2012.10.1~2012.12.31)		当第3四半期 (2013.10.1~2013.12.31)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高		213,316	100.0	258,647	100.0	45,331	21.3
営 業 利 益		5,032	2.4	17,582	6.8	12,550	249.4
継続事業税引前四半期純利益		2,958	1.4	17,192	6.6	14,234	481.2
当社株主に帰属する四半期純利益		419	0.2	9,309	3.6	8,890	-
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益金額:							
- 基本		3円 33銭		73円 99銭			
- 希薄化後		2円 15銭		71円 77銭			
固 定 資 産 の 取 得		19,344	-	18,652	-	△ 692	△ 3.6
減 価 償 却 費		19,852	9.3	20,446	7.9	594	3.0
研 究 開 発 費		13,362	6.3	16,158	6.2	2,796	20.9
金 融 収 支		29	-	130	-	101	-
海 外 生 産 比 率		84.9%	-	89.9%	-		

(注) 2014年3月期第2四半期より、米国財務会計基準審議会会計基準編纂書 205-20「財務諸表の表示-非継続事業」の規定に基づき、データテープ事業に係る損益は非継続事業として四半期連結損益計算書に表示していません。これに伴い、前年同期の数値についても当期の表示にあわせて組替えております。



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 TDK株式会社

上場取引所 東

コード番号 6762

URL <http://www.tdk.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上釜 健宏

問合せ先責任者 (役職名) 広報グループ長

(氏名) 丸川 純夫

TEL 03-6852-7102

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	743,375	18.9	34,352	35.6	34,912	63.6	15,713	54.9
25年3月期第3四半期	625,354	4.2	25,328	14.6	21,344	38.2	10,144	—

(注)当社株主に帰属する四半期包括利益 26年3月期第3四半期 98,704百万円 (156.8%) 25年3月期第3四半期 38,437百万円 (—%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	124.90	119.52
25年3月期第3四半期	80.59	77.16

(注)平成26年3月期第2四半期より非継続となった事業について、過年度の数値を一部組替えております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	1,311,823	663,098	645,865	49.2	5,133.68
25年3月期	1,169,642	580,616	561,169	48.0	4,460.79

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	40.00	—	30.00	70.00
26年3月期	—	30.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	40.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、第1四半期及び第3四半期の配当を実施しておりません。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	985,000	16.7	37,000	70.6	38,000	97.9	16,000	—	127.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料6ページ「1. 当四半期決算における定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」及び平成26年1月31日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. その他の情報 (3) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	129,590,659 株	25年3月期	129,590,659 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	3,781,375 株	25年3月期	3,790,339 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	125,806,709 株	25年3月期3Q	125,868,941 株
----------	---------------	----------	---------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

平成26年1月31日(金)17時30分より、四半期決算説明会の模様をライブ動画配信いたします。英語による同時通訳も併せてライブ動画配信しますので、ご利用ください。決算説明会プレゼンテーション資料は、平成26年1月31日(金)17時15分頃にIRウェブサイト決算説明会ページに掲載する予定です。

[目次]

1.	当四半期決算における定性的情報	
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	・・・・・・・・ P. 2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	・・・・・・・・ P. 5
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	・・・・・・・・ P. 6
2.	その他の情報	
(1)	重要な子会社の異動の概要	・・・・・・・・ P. 7
(2)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	・・・・・・・・ P. 7
(3)	会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示	・・・・・・・・ P. 7
(4)	利益配分に関する基本方針及び当期の配当	・・・・・・・・ P. 7
3.	連結財務諸表等	
(1)	四半期連結貸借対照表	・・・・・・・・ P. 8
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	・・・・・・・・ P. 9
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	・・・・・・・・ P. 11
(4)	継続企業の前提に関する注記	・・・・・・・・ P. 12
(5)	セグメント情報	・・・・・・・・ P. 12
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	・・・・・・・・ P. 13
(7)	連結補足資料	・・・・・・・・ P. 14

【定性的情報・財務諸表等】

1. 当四半期決算における定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2014年3月期第3四半期累計期間(2013年4月1日から12月31日までの9ヶ月間)の業績は次のとおりです。

当第3四半期累計期間における世界経済を概観しますと、米国経済においては、雇用環境の改善や個人消費の回復が見られ、引き続き堅調な経済活動が続いております。政府債務問題を起因に経済活動が低迷を続けていた欧州経済においても、景気後退により歯止めがかかり、徐々に景気の回復傾向が見え始めております。中国やインド等の新興国経済は、経済成長率及び景気指数の低下等の懸念も一部表面化しているものの、総じて堅調な経済状況を維持しております。

そのような世界経済の中、当社の連結業績に影響を与えるエレクトロニクス市場を概観しますと、その生産水準はセット製品(最終財)により異なっております。需要が拡大しているスマートフォンの生産は、大手メーカーより新型端末が発売されたこと等に牽引され、前年同期の生産水準を大幅に上回りました。スマートフォンと同様に需要が拡大しているタブレット端末の生産も、前年同期の水準を大幅に上回っております。また、自動車市場全体の生産も、米国での自動車販売が底堅かったこと等により、引き続き堅調に推移し、前年同期に比べ増加しました。しかしながら、パーソナルコンピュータの生産は前年同期の水準を下回るとともに、ハードディスクドライブ(HDD)の生産も、次世代ゲーム機向けの需要やWindows XPサポート終了に伴うパーソナルコンピュータ向けの需要増加が見られたものの、タイの大規模洪水の影響で一時的な特需があった前年同期より減少しております。

このような経営環境の中、当社グループの連結業績は、次のとおりとなりました。

(単位:百万円, %)

科 目	前第3四半期累計 (2012.4.1~2012.12.31)		当第3四半期累計 (2013.4.1~2013.12.31)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上	625,354	100.0	743,375	100.0	118,021	18.9
営 業 利 益	25,328	4.1	34,352	4.6	9,024	35.6
継続事業税引前四半期純利益	21,344	3.4	34,912	4.7	13,568	63.6
当社株主に帰属する四半期純利益	10,144	1.6	15,713	2.1	5,569	54.9
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益金額:						
- 基本	80円 59銭		124円 90銭			
- 希薄化後	77円 16銭		119円 52銭			

(注) 2014年3月期第2四半期より、米国財務会計基準審議会会計基準編纂書 205-20「財務諸表の表示-非継続事業」の規定に基づき、データテープ事業に係る損益は非継続事業として四半期連結損益計算書に表示しております。これに伴い、前年同期の数値についても当期の表示にあわせて組替えております。

当第3四半期累計期間における対米ドル及びユーロの期中平均為替レートは、99円38銭及び132円22銭と前年同期に比べ対米ドルで24.2%及び対ユーロで29.3%のそれぞれ円安となりました。この為替変動により、約1,260億円の増収、営業利益で約211億円の増益となりました。

<製品別売上高の概況>

(単位:百万円, %)

製品区分	前第3四半期累計 (2012.4.1~2012.12.31)		当第3四半期累計 (2013.4.1~2013.12.31)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	87,280	14.0	103,540	13.9	16,260	18.6
インダクティブデバイス	88,408	14.1	105,421	14.2	17,013	19.2
その他受動部品	99,543	15.9	144,607	19.4	45,064	45.3
受動部品計	275,231	44.0	353,568	47.5	78,337	28.5
記録デバイス	175,901	28.1	195,504	26.3	19,603	11.1
その他磁気応用製品	79,926	12.8	79,285	10.7	△ 641	△ 0.8
磁気応用製品計	255,827	40.9	274,789	37.0	18,962	7.4
フィルム応用製品	78,299	12.5	101,565	13.7	23,266	29.7
その他	15,997	2.6	13,453	1.8	△ 2,544	△ 15.9
合計	625,354	100.0	743,375	100.0	118,021	18.9
海外売上高(内数)	541,716	86.6	672,593	90.5	130,877	24.2

(注) 1. 当第1四半期より海外売上高の集計方法を一部変更しました。これに伴い、前年同期の数値についても組替え再表示しております。

2. 当第2四半期において、非継続となったデータテープ事業に係る数値を除外しております。これに伴い、前年同期の数値についても当期の表示にあわせて組替えております。

(1) 受動部品セグメント

当セグメントは、①コンデンサ事業 ②インダクティブデバイス事業 ③その他受動部品 で構成され、売上高は、3,535億68百万円(前年同期2,752億31百万円、前年同期比28.5%増)となりました。

コンデンサ事業は、セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサから構成され、売上高は、1,035億40百万円(前年同期872億80百万円、前年同期比18.6%増)となりました。セラミックコンデンサの販売は、自動車市場向けで増加し、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサの販売は、自動車市場及び産業機器市場向けで増加しました。

インダクティブデバイス事業の売上高は、1,054億21百万円(前年同期884億8百万円、前年同期比19.2%増)となりました。自動車市場及び通信機器市場向けの販売が増加しました。

その他受動部品は、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品及びセンサで構成されており、売上高は1,446億7百万円(前年同期995億43百万円、前年同期比45.3%増)となりました。高周波部品の販売は、通信機器市場及び情報家電市場向けで大幅に増加しました。圧電材料部品・回路保護部品の販売は、通信機器市場及び自動車市場向けで増加しました。センサの販売は、自動車市場向けで増加しました。

(2) 磁気応用製品セグメント

当セグメントは、①記録デバイス事業 ②その他磁気応用製品 で構成され、売上高は、2,747億89百万円(前年同期2,558億27百万円、前年同期比7.4%増)となりました。

記録デバイス事業は、主にHDD用ヘッドとHDD用サスペンションから構成され、売上高は、1,955億4百万円(前年同期1,759億1百万円、前年同期比11.1%増)となりました。HDD用ヘッド及びHDD用サスペンションは、タイの大規模洪水の影響による前年同期の一時的な特需がなくなったこと、また、HDDの生産水準が低調に推移したことにより数量は減少しましたが、米ドルに対して円安が進んだことにより増収となりました。

その他磁気応用製品は、電源及びマグネットで構成されており、売上高は、792億85百万円(前年同期799億26百万円、前年同期比0.8%減)となりました。電源の販売は、産業機器市場向けで若干増加しました。一方、マグネットの販売は、売価下落の影響もあり自動車市場向けで減少しました。

(3) フィルム応用製品セグメント

当セグメントは、エナジーデバイス（二次電池）及びアプライドフィルムで構成され、売上高は、1,015 億 65 百万円（前年同期 782 億 99 百万円、前年同期比 29.7%増）となりました。

エナジーデバイスの販売は、スマートフォンやタブレット端末を中心とした通信機器市場及び情報家電市場向けに大幅に増加しました。アプライドフィルムの販売は、情報家電市場向けに若干増加しました。

(4) その他

その他は、メカトロニクス（製造設備）等で構成され、売上高は、134 億 53 百万円（前年同期 159 億 97 百万円、前年同期比 15.9%減）となりました。

なお、上記 3 つの報告セグメント及びそれらに属さない「その他」の区分を構成する主な事業は下記のとおりです。

区分	構成する主な事業
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス(コイル、フェライトコア、トランス)、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品、センサ
磁気応用製品	記録デバイス、電源、マグネット
フィルム応用製品	エナジーデバイス(二次電池)、アプライドフィルム(旧記録メディア)
その他	メカトロニクス(製造設備)等

(注) 2014 年 3 月期第 2 四半期より非継続事業として区分しておりますデータテープ事業は、フィルム応用製品のアプライドフィルムに含めておりました。

<海外売上高の概況>

海外売上高の合計は、前年同期の 5,417 億 16 百万円から 24.2%増の 6,725 億 93 百万円となり、連結売上高に対する海外売上高の比率は、前年同期の 86.6%から 3.9 ポイント増加し 90.5%となりました。詳細については 14 ページの連結補足資料をご参照ください。なお、当第 1 四半期より海外売上高の集計方法を一部変更しました。これに伴い、前年同期の数値についても組替え再表示しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 当第 3 四半期末の資産、負債及び株主資本の状況

・総資産	1兆3,118億23百万円	(前期末比	12.2%増)
・株主資本	6,458億65百万円	(同	15.1%増)
・株主資本比率	49.2%	(同	1.2ポイント増)

当第 3 四半期末の資産は、前期末と比較して 1,421 億 81 百万円増加しました。手元流動性（現金及び現金同等物、短期投資並びに有価証券）が 516 億 75 百万円、売上債権が 384 億 5 百万円、たな卸資産が 137 億 24 百万円及び有形固定資産が 190 億 17 百万円それぞれ増加したことが、その主な要因です。

負債は、前期末と比較して 596 億 99 百万円増加しました。仕入債務が 214 億 83 百万円、短期及び長期の借入債務が 96 億 75 百万円、未払費用等が 81 億 5 百万円及び未払退職年金費用が 76 億 99 百万円それぞれ増加しております。

純資産のうち株主資本は、前期末と比較して 846 億 96 百万円増加しました。円安基調の継続により外貨換算調整額が好転し、その他の包括利益（△損失）累計額が 837 億 25 百万円増加しました。

2) 当第 3 四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第 3 四半期 累計	当第 3 四半期 累計	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,680	85,477	17,797
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 68,712	△ 43,092	25,620
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,067	△ 19,383	△ 20,450
為替変動の影響額	7,904	27,592	19,688
現金及び現金同等物の増加	7,939	50,594	42,655
現金及び現金同等物の期首残高	167,015	213,687	46,672
現金及び現金同等物の四半期末残高	174,954	264,281	89,327

* 営業活動によって得たキャッシュ・フローは、前年同期比 177 億 97 百万円増加し 854 億 77 百万円となりました。非支配持分控除前四半期純利益は 42 億 25 百万円増の 171 億 69 百万円、減価償却費は 55 億 91 百万円増の 617 億 52 百万円となりました。資産負債の増減において、売上債権が 102 億 81 百万円、仕入債務が 78 億 22 百万円それぞれ増加しております。

* 投資活動に使用したキャッシュ・フローは、前年同期比 256 億 20 百万円減少し 430 億 92 百万円となりました。短期投資の取得の増加 66 億 1 百万円が増加要因となっている一方、固定資産の取得の減少 153 億 86 百万円、短期投資の売却及び償還の増加 65 億 12 百万円がそれぞれ減少要因となっております。

* 財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の収入から当第 3 四半期連結累計期間は支出に転じ、その変動額は 204 億 50 百万円となりました。前年同期は、長期借入債務の返済額 366 億 70 百万円等に対し、長期借入債務による調達額 400 億 38 百万円等で 10 億 67 百万円の収入でしたが、当第 3 四半期連結累計期間は、長期借入債務による調達額 336 億 19 百万円等に対し、短期借入債務の増減（純額）に係る支出 276 億 87 百万円、非支配持分の取得 139 億 81 百万円等で 193 億 83 百万円の支出となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

<2014年3月期の連結見通し>

2014年3月期の連結業績見通し、固定資産の取得・減価償却費・研究開発費の見通しは次のとおりです。

(単位:億円, %)

期 科目	2014年3月期 予想	2014年3月期 予想	2013年3月期 実績	2013年3月期対比 増減	
	2014年1月 発表	2013年4月 発表			
	金額	金額	金額	金額	増減率(%)
売上高	9,850	9,300	8,442	1,408	16.7
営業利益	370	300	217	153	70.5
継続事業税引前当期純利益	380	280	192	188	97.9
当社株主に帰属する当期純利益	160	130	12	148	-
固定資産の取得	720	730	856	△ 136	-15.9
減価償却費	830	840	776	54	7.0
研究開発費	630	570	537	93	17.3

【注記】

エレクトロニクス市場において特に当社業績に影響を与える自動車市場向け電子部品、HDD用ヘッド及び二次電池の販売が、これまでに公表しました通期連結業績予想の前提より堅調に推移するとともに、米ドルに対する為替レートが想定より円安基調で推移する見込みです。また、構造改革の一環として第4四半期にブルーレイ事業から撤退することにより、当事業は非継続事業になる見込みです。このような背景により、通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、2013年3月期実績については、データテープ事業は既述のとおり非継続事業として数値を組替えておりますが、ブルーレイ事業は継続事業として含まれており、組替えは行っておりません。

(為替の見通し)

* 第4四半期の平均為替レートは対米ドル 102 円、対ユーロ 135 円を想定しております。

【 将来に関する記述についての注意事項 】

この資料には、当社または当社グループ(以下、TDKグループといいます。)に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項無し

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項無し

(3) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示

減価償却方法の変更

従来、当社及び一部の連結子会社は、有形固定資産の減価償却方法として主として定率法を採用しておりましたが、事業構造改革を契機に減価償却方法の見直しを行った結果、有形固定資産の今後の使用形態をより適切に反映し、原価配分をより適切に収益に対応させる定額法が望ましい方法であると判断し、当第3四半期連結累計期間の期首より定額法に変更しました。また、一部の有形固定資産の見積耐用年数についても併せて見直しを行っております。

これらの変更の影響は、米国財務会計基準審議会会計基準編纂書 250「会計上の変更及び誤謬の修正」に基づき、会計上の見積もりの変更として将来にわたって認識されます。

なお、当該変更による当第3四半期連結累計期間及び連結会計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、長期的な企業価値の拡大を実現することが株主価値の拡大に繋がるとの認識の下、1株当たり利益の成長を通じて、配当の安定的な増加に努めることを基本方針としております。そのため、エレクトロニクス市場における急速な技術革新に的確に対応すべく、重点分野の新製品や新技術を中心に成長へ向けた積極的な投資を行うことで長期的な企業価値の拡大を目指してまいります。したがって、当社は実現した利益を事業活動へ積極的に再投資した上で、連結ベースの株主資本利益率（ROE）や株主資本配当率（DOE）の水準、事業環境の変化等を総合的に勘案して配当を行うことといたします。

当期の1株当たり配当見通しにつきましては次のとおりです。なお、当四半期における配当見通しの修正はありません。

(単位：円)

	2014年3月期	2013年3月期 実績
中間配当	30.00	40.00
期末配当	(見通し) 40.00	30.00
年間配当	(見通し) 70.00	70.00

3. 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円, %)

資 産 の 部								
期 科 目	前 期 末 (2013.3.31現在)		当 第 3 四 半 期 末 (2013.12.31現在)		前期末比 増 減	当 第 2 四 半 期 末 (2013.9.30現在)		当第2四半期 末比 増減
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	金 額	
流 動 資 産	610,628	52.2	706,915	53.9	96,287	652,560	53.5	54,355
現金及び現金同等物	213,687		264,281		50,594	235,432		28,849
短 期 投 資	9,830		11,811		1,981	7,113		4,698
有 価 証 券	900		-		△ 900	900		△ 900
売 上 債 権	190,080		228,485		38,405	205,819		22,666
た な 卸 資 産	137,868		151,592		13,724	146,891		4,701
そ の 他 の 流 動 資 産	58,263		50,746		△ 7,517	56,405		△ 5,659
固 定 資 産	559,014	47.8	604,908	46.1	45,894	568,123	46.5	36,785
投 資	32,213		39,222		7,009	36,917		2,305
有 形 固 定 資 産	365,901		384,918		19,017	367,609		17,309
そ の 他 の 資 産	160,900		180,768		19,868	163,597		17,171
資 産 合 計	1,169,642	100.0	1,311,823	100.0	142,181	1,220,683	100.0	91,140

(単位:百万円, %)

負 債 及 び 純 資 産 の 部								
期 科 目	前 期 末 (2013.3.31現在)		当 第 3 四 半 期 末 (2013.12.31現在)		前期末比 増 減	当 第 2 四 半 期 末 (2013.9.30現在)		当第2四半期 末比 増減
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	金 額	
流 動 負 債	377,935	32.3	390,984	29.8	13,049	368,293	30.2	22,691
短 期 借 入 債 務	146,624		121,823		△ 24,801	113,716		8,107
一年以内返済予定の 長期借入債務	51,515		49,833		△ 1,682	49,598		235
仕 入 債 務	85,015		106,498		21,483	101,513		4,985
未 払 費 用 等	76,649		84,754		8,105	84,941		△ 187
そ の 他 の 流 動 負 債	18,132		28,076		9,944	18,525		9,551
固 定 負 債	211,091	18.1	257,741	19.7	46,650	248,951	20.4	8,790
長 期 借 入 債 務	97,481		133,639		36,158	131,226		2,413
未 払 退 職 年 金 費 用	94,521		102,220		7,699	97,861		4,359
そ の 他 の 固 定 負 債	19,089		21,882		2,793	19,864		2,018
(負 債 合 計)	589,026	50.4	648,725	49.5	59,699	617,244	50.6	31,481
資 本 金	32,641		32,641		-	32,641		-
資 本 剰 余 金	64,199		56,937		△ 7,262	56,084		853
利 益 準 備 金	25,426		26,505		1,079	25,878		627
そ の 他 の 利 益 剰 余 金	617,377		624,484		7,107	619,576		4,908
そ の 他 の 包 括 利 益 (△損失)累計額	△ 159,016		△ 75,291		83,725	△ 126,121		50,830
自 己 株 式 (株主資本計)	△ 19,458 561,169		△ 19,411 645,865		47 84,696	△ 19,409 588,649		△ 2 57,216
非 支 配 持 分 (純資産合計)	19,447 580,616	1.6 49.6	17,233 663,098	1.3 50.5	△ 2,214 82,482	14,790 603,439	1.2 49.4	2,443 59,659
負 債 及 び 純 資 産 合 計	1,169,642	100.0	1,311,823	100.0	142,181	1,220,683	100.0	91,140

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

[第3四半期連結累計期間]

四半期連結損益計算書

(単位:百万円, %)

科 目	期	前第3四半期累計 (2012.4.1~2012.12.31)		当第3四半期累計 (2013.4.1~2013.12.31)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高		625,354	100.0	743,375	100.0	118,021	18.9
売 上 原 価		491,125	78.5	574,495	77.3	83,370	17.0
売 上 総 利 益		134,229	21.5	168,880	22.7	34,651	25.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		108,901	17.4	134,528	18.1	25,627	23.5
営 業 利 益		25,328	4.1	34,352	4.6	9,024	35.6
営 業 外 損 益 :							
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金		2,168		2,388		220	
支 払 利 息		△ 2,142		△ 2,533		△ 391	
為 替 差 益 (△ 損 失)		△ 852		△ 701		151	
そ の 他		△ 3,158		1,406		4,564	
計		△ 3,984	△ 0.7	560	0.1	4,544	-
継 続 事 業 税 引 前 四 半 期 純 利 益		21,344	3.4	34,912	4.7	13,568	63.6
法 人 税 等		8,301	1.3	13,213	1.8	4,912	59.2
継 続 事 業 非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益		13,043	2.1	21,699	2.9	8,656	66.4
非 継 続 事 業 非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 損 失		△ 99	△ 0.0	△ 4,530	△ 0.6	△ 4,431	-
非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益		12,944	2.1	17,169	2.3	4,225	32.6
非 支 配 持 分 帰 属 利 益		2,800	0.5	1,456	0.2	△ 1,344	△ 48.0
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益		10,144	1.6	15,713	2.1	5,569	54.9

(注) データテープ事業に係る損益を非継続事業として区分表示しており、これに伴い、前年同期の数値も当期の表示にあわせて組替えております。

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科 目	期	前第3四半期累計 (2012.4.1~2012.12.31)		当第3四半期累計 (2013.4.1~2013.12.31)		増 減	
		金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益		12,944		17,169		4,225	
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) - 税 効 果 調 整 後 :							
外 貨 換 算 調 整 額		29,423		79,424		50,001	
年 金 債 務 調 整 額		1,382		1,596		214	
有 価 証 券 未 実 現 利 益 (△ 損 失)		△ 1,670		3,988		5,658	
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) 合 計		29,135		85,008		55,873	
四 半 期 包 括 利 益		42,079		102,177		60,098	
非 支 配 持 分 帰 属 四 半 期 包 括 利 益		3,642		3,473		△ 169	
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 包 括 利 益		38,437		98,704		60,267	

[第3四半期連結会計期間]

四半期連結損益計算書

(単位:百万円, %)

科 目	期	前第3四半期 (2012.10.1~2012.12.31)		当第3四半期 (2013.10.1~2013.12.31)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高		213,316	100.0	258,647	100.0	45,331	21.3
売 上 原 価		170,021	79.7	195,979	75.8	25,958	15.3
売 上 総 利 益		43,295	20.3	62,668	24.2	19,373	44.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		38,263	17.9	45,086	17.4	6,823	17.8
営 業 利 益		5,032	2.4	17,582	6.8	12,550	249.4
営 業 外 損 益 :							
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金		712		985		273	
支 払 利 息		△ 683		△ 855		△ 172	
為 替 差 益 (△ 損 失)		△ 577		△ 902		△ 325	
そ の 他		△ 1,526		382		1,908	
計		△ 2,074	△ 1.0	△ 390	△ 0.2	1,684	-
継 続 事 業 税 引 前 四 半 期 純 利 益		2,958	1.4	17,192	6.6	14,234	481.2
法 人 税 等		1,528	0.7	6,070	2.3	4,542	297.3
継 続 事 業 非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益		1,430	0.7	11,122	4.3	9,692	677.8
非 継 続 事 業 非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益 (△ 損 失)		2	0.0	△ 979	△ 0.4	△ 981	-
非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益		1,432	0.7	10,143	3.9	8,711	608.3
非 支 配 持 分 帰 属 利 益		1,013	0.5	834	0.3	△ 179	△ 17.7
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益		419	0.2	9,309	3.6	8,890	-

(注) データテープ事業に係る損益を非継続事業として区分表示しており、これに伴い、前年同期の数値も当期の表示にあわせて組替えております。

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科 目	期	前第3四半期 (2012.10.1~2012.12.31)		当第3四半期 (2013.10.1~2013.12.31)		増 減	
		金 額	金 額	金 額	金 額		
非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益		1,432	10,143	8,711			
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) - 税 効 果 調 整 後 :							
外 貨 換 算 調 整 額		62,433	50,668	△ 11,765			
年 金 債 務 調 整 額		454	505	51			
有 価 証 券 未 実 現 利 益 (△ 損 失)		261	857	596			
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) 合 計		63,148	52,030	△ 11,118			
四 半 期 包 括 利 益		64,580	62,173	△ 2,407			
非 支 配 持 分 帰 属 四 半 期 包 括 利 益		2,454	2,034	△ 420			
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 包 括 利 益		62,126	60,139	△ 1,987			

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期	前第3四半期累計 (2012.4.1~2012.12.31)	当第3四半期累計 (2013.4.1~2013.12.31)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
非支配持分控除前四半期純利益		12,944	17,169
営業活動による純現金収入との調整			
減価償却費		56,161	61,752
資産負債の増減			
売上債権の減少(△増加)		△ 997	△ 11,278
たな卸資産の減少(△増加)		△ 2,959	622
仕入債務の増加(△減少)		△ 2,170	5,652
未払費用等の増加(△減少)		△ 320	602
その他の資産負債の増減(純額)		4,587	8,800
その他		434	2,158
営業活動による純現金収入		67,680	85,477
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得		△ 63,326	△ 47,940
短期投資の売却及び償還		8,541	15,053
短期投資の取得		△ 9,640	△ 16,241
有価証券の取得		△ 346	△ 960
固定資産の売却等		3,768	4,238
その他		△ 7,709	2,758
投資活動による純現金支出		△ 68,712	△ 43,092
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入債務による調達額		40,038	33,619
長期借入債務の返済額		△ 36,670	△ 3,605
短期借入債務の増減(純額)		8,086	△ 27,687
配当金支払		△ 10,039	△ 7,533
非支配持分の取得		-	△ 13,981
その他		△ 348	△ 196
財務活動による純現金収入(△支出)		1,067	△ 19,383
為替変動による現金及び現金同等物への影響額		7,904	27,592
現金及び現金同等物の増加		7,939	50,594
現金及び現金同等物の期首残高		167,015	213,687
現金及び現金同等物の四半期末残高		174,954	264,281

(注) 非継続事業のキャッシュ・フローは区分表示せず、継続事業のキャッシュ・フローと合算して表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項無し

(5) セグメント情報

当社の事業のセグメントは、「受動部品」、「磁気応用製品」及び「フィルム応用製品」の3つの報告セグメントとそれらに属さない「その他」に分類されます。

なお、米国財務会計基準審議会会計基準編纂書 205-20「財務諸表の表示—非継続事業」の規定に基づき、当第2四半期に非継続となったデータテープ事業に係る数値を除外しております。これに伴い、前第3四半期累計及び前第3四半期の数値についても、それぞれ組替え再表示しております。

当該事業は、これまで「フィルム応用製品」に含めておりました。

また、売上高の詳細につきましては15ページをご参照ください。

[第3四半期連結累計期間]

事業セグメント売上高

(単位:百万円, %)

		前第3四半期累計 (2012.4.1~2012.12.31)		当第3四半期累計 (2013.4.1~2013.12.31)		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受動部品	外部顧客に対する売上高	275,231	44.0	353,568	47.5	78,337	28.5
	セグメント間取引	2,483		2,224		△ 259	△ 10.4
	計	277,714		355,792		78,078	28.1
磁気応用製品	外部顧客に対する売上高	255,827	40.9	274,789	37.0	18,962	7.4
	セグメント間取引	241		336		95	39.4
	計	256,068		275,125		19,057	7.4
フィルム応用製品	外部顧客に対する売上高	78,299	12.5	101,565	13.7	23,266	29.7
	セグメント間取引	2,203		2,208		5	0.2
	計	80,502		103,773		23,271	28.9
その他	外部顧客に対する売上高	15,997	2.6	13,453	1.8	△ 2,544	△ 15.9
	セグメント間取引	14,022		6,662		△ 7,360	△ 52.5
	計	30,019		20,115		△ 9,904	△ 33.0
セグメント間取引消去		△ 18,949		△ 11,430		7,519	
合計		625,354	100.0	743,375	100.0	118,021	18.9

事業セグメント利益(△損失)

(単位:百万円, %)

		前第3四半期累計 (2012.4.1~2012.12.31)		当第3四半期累計 (2013.4.1~2013.12.31)		増減	
		金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
受動部品		△ 7,118	△ 2.6	15,117	4.3	22,235	-
磁気応用製品		35,252	13.8	22,692	8.3	△ 12,560	△ 35.6
フィルム応用製品		10,625	13.6	11,606	11.4	981	9.2
その他		△ 1,437	△ 9.0	△ 2,434	△ 18.1	△ 997	-
小計		37,322	6.0	46,981	6.3	9,659	25.9
全社及び消去		△ 11,994		△ 12,629		△ 635	
営業利益		25,328	4.1	34,352	4.6	9,024	35.6

[第3四半期連結会計期間]

事業セグメント売上高

(単位:百万円, %)

		前第3四半期 (2012.10.1~2012.12.31)		当第3四半期 (2013.10.1~2013.12.31)		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受動部品	外部顧客に対する売上高	93,135	43.7	117,137	45.3	24,002	25.8
	セグメント間取引	976		690		△ 286	△ 29.3
	計	94,111		117,827		23,716	25.2
磁気応用製品	外部顧客に対する売上高	84,215	39.5	95,739	37.0	11,524	13.7
	セグメント間取引	34		15		△ 19	△ 55.9
	計	84,249		95,754		11,505	13.7
フィルム応用製品	外部顧客に対する売上高	30,932	14.5	41,439	16.0	10,507	34.0
	セグメント間取引	701		754		53	7.6
	計	31,633		42,193		10,560	33.4
その他	外部顧客に対する売上高	5,034	2.3	4,332	1.7	△ 702	△ 13.9
	セグメント間取引	4,789		2,229		△ 2,560	△ 53.5
	計	9,823		6,561		△ 3,262	△ 33.2
セグメント間取引消去		△ 6,500		△ 3,688		2,812	
合計		213,316	100.0	258,647	100.0	45,331	21.3

事業セグメント利益(△損失)

(単位:百万円, %)

		前第3四半期 (2012.10.1~2012.12.31)		当第3四半期 (2013.10.1~2013.12.31)		増減	
		金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
受動部品		△ 1,752	△ 1.9	6,084	5.2	7,836	-
磁気応用製品		7,524	8.9	10,256	10.7	2,732	36.3
フィルム応用製品		3,556	11.5	6,471	15.6	2,915	82.0
その他		△ 551	△ 10.9	△ 796	△ 18.4	△ 245	-
小計		8,777	4.1	22,015	8.5	13,238	150.8
全社及び消去		△ 3,745		△ 4,433		△ 688	
営業利益		5,032	2.4	17,582	6.8	12,550	249.4

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項無し

(7) 連結補足資料

1. 為替レート

項目	前第3四半期 (2012.12.31現在)		当第3四半期 (2013.12.31現在)		前期 (2013.3.31現在)	
	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥
期 末 日	86.58	114.71	105.39	145.05	94.05	120.73

2. 海外売上高

〔第3四半期連結累計期間〕

(単位:百万円, %)

地 域	前第3四半期累計 (2012.4.1~2012.12.31)		当第3四半期累計 (2013.4.1~2013.12.31)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
米 州	40,211	6.4	62,331	8.4	22,120	55.0
欧 州	78,072	12.5	101,859	13.7	23,787	30.5
アジア他	423,433	67.7	508,403	68.4	84,970	20.1
海外売上高合計	541,716	86.6	672,593	90.5	130,877	24.2
日 本	83,638	13.4	70,782	9.5	△ 12,856	△ 15.4
連 結 売 上 高	625,354	100.0	743,375	100.0	118,021	18.9

〔第3四半期連結会計期間〕

(単位:百万円, %)

地 域	前第3四半期 (2012.10.1~2012.12.31)		当第3四半期 (2013.10.1~2013.12.31)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
米 州	13,750	6.5	20,082	7.8	6,332	46.1
欧 州	24,182	11.3	32,911	12.7	8,729	36.1
アジア他	150,344	70.5	181,523	70.2	31,179	20.7
海外売上高合計	188,276	88.3	234,516	90.7	46,240	24.6
日 本	25,040	11.7	24,131	9.3	△ 909	△ 3.6
連 結 売 上 高	213,316	100.0	258,647	100.0	45,331	21.3

(注) 1. 海外売上高は、売上先の地域別に基づくものであります。

2. 当第1四半期より海外売上高の集計方法を一部変更しました。これに伴い、前年同期の数値についても組替え再表示しております。

3. 当第2四半期において、非継続となったデータテープ事業に係る数値を除外しております。これに伴い、前年同期の数値についても当期の表示にあわせて組替えております。

3. 企業集団の状況

2013年12月31日現在の連結子会社は、国内12社、海外109社の計121社、持分法適用関連会社は、国内5社、海外3社の計8社です。

4. 製品別売上高の四半期推移

(単位:百万円, %)

期 製品区分	前第1四半期 (2012.4.1~2012.6.30)		前第2四半期 (2012.7.1~2012.9.30)		前第3四半期 (2012.10.1~2012.12.31)		前第4四半期 (2013.1.1~2013.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
コンデンサ	31,434	15.2	29,246	14.3	26,600	12.5	30,706	14.0
インダクティブデバイス	28,206	13.6	29,629	14.4	30,573	14.3	31,162	14.3
その他受動部品	31,840	15.4	31,741	15.5	35,962	16.9	42,515	19.4
受動部品	91,480	44.2	90,616	44.2	93,135	43.7	104,383	47.7
記録デバイス	59,926	28.9	55,798	27.2	60,177	28.2	57,633	26.3
その他磁気応用製品	28,254	13.7	27,634	13.5	24,038	11.3	24,487	11.2
磁気応用製品	88,180	42.6	83,432	40.7	84,215	39.5	82,120	37.5
フィルム応用製品	21,591	10.4	25,776	12.6	30,932	14.5	26,929	12.3
その他	5,761	2.8	5,202	2.5	5,034	2.3	5,396	2.5
合計	207,012	100.0	205,026	100.0	213,316	100.0	218,828	100.0

期 製品区分	当第1四半期 (2013.4.1~2013.6.30)		当第2四半期 (2013.7.1~2013.9.30)		当第3四半期 (2013.10.1~2013.12.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
コンデンサ	33,739	14.3	35,095	14.1	34,706	13.4
インダクティブデバイス	34,969	14.9	35,549	14.2	34,903	13.5
その他受動部品	48,319	20.6	48,760	19.5	47,528	18.4
受動部品	117,027	49.8	119,404	47.8	117,137	45.3
記録デバイス	60,210	25.6	66,305	26.6	68,989	26.7
その他磁気応用製品	25,985	11.1	26,550	10.6	26,750	10.3
磁気応用製品	86,195	36.7	92,855	37.2	95,739	37.0
フィルム応用製品	26,996	11.5	33,130	13.2	41,439	16.0
その他	4,710	2.0	4,411	1.8	4,332	1.7
合計	234,928	100.0	249,800	100.0	258,647	100.0

(注) 当第2四半期において、非継続となったデータテープ事業に係る数値を除外しております。これに伴い、当第1四半期以前の数値についても当第2四半期以後の表示にあわせて組替えております。